

名古屋徳洲会総合病院 広報誌

かすたねっと

castanet



2026

10月



特集

「MICS（ミックス）手術とは？」 ～ 手術から退院までのサポート ～

▲ 3階病棟の看護師ら

- リハビリテーション科「認知症 ～症状の理解と相談の第一歩～」
- 情報システム管理室「最新の生成 AI 利用」
- TOPICS 1「ノーベル生理学・医学賞受賞 坂口教授 特別講演会」
- TOPICS 2「第3回 地域医療機関をつなぐ会」

※データ、記事、写真等の無断での複製、転載、改変等を禁止いたします。



名古屋徳洲会総合病院の情報や
看護部公式 SNS はこちらから
ご覧いただけます！



▲病院ホームページ



▲病院公式 Instagram



▲看護部 Instagram



▲医事課 Instagram

体への負担が少なく、早期回復が期待できる低侵襲心臓手術

MICS手術とは

手術から退院までのサポート

心臓血管外科の「ミックス (MICS) 手術」とは、胸の骨 (胸骨) を全く切らず、肋骨の間から内視鏡などを用いて行う低侵襲の心臓手術です。身体への負担が大幅に軽減され、術後の早期回復が期待できます。



MICS手術

- **手術の方法** 胸を約3cmほど小さく切開し、肋骨の間からアプローチします。心臓を直接見る代わりに内視鏡や、手術支援ロボット「ダヴィンチ」などを使用します。
- **対象となる疾患** 弁膜症や冠動脈バイパス術、先天性心疾患などで行われます。
- **メリット**
 - ・胸骨を切らないため骨の痛みが少なく、術後の回復が早い。
 - ・出血量が少なく、感染症のリスクが抑えられる。
 - ・傷口が目立たないため、美容面でも優れている。

従来の心臓手術 (正中切開)



胸の前にある胸骨を縦に切開して心臓に到達。
この切開法では、15cmから20cmの皮膚切開が必要。胸骨を縦に切開するため骨髄からの出血・感染のリスクがあります。

切開の長さ 約15cm～20cm

MICS心臓手術



胸の骨を全く切らず3cmの皮膚切開で肋骨の間 (肋間) から行う心臓手術。小さな傷口でかつ胸骨を切開しないため、出血も少なく、縦隔の感染もない低侵襲の方法であり美容的にも傷口が目立つことのない手術。

切開の長さ 約3cm

○術前から術後の経過の一例

- 手術前日** 病棟へ入院
- 手術当日** 術後はICUへ入室
術後状態が安定していれば当日中に呼吸器から離脱
- 術後1日目** 朝から食事再開、またリハビリ開始。術後の痛みをコントロールしながら座位保持、可能であれば歩行まで拡大。胸にはいつているドレーンも排液量を確認し、問題なければ抜去
- 術後2日目** ICUより3階病棟へ移動
- 術後3日目** 主治医の創部チェック実施し、問題なければシャワー浴開始 (感染予防)
- 以後状態見ながら、入院前の状態まで改善できるようにリハビリを実施していきます。
創痛については個人差はあるものの、鎮痛薬を服用し、痛みコントロールをおこないながらADL拡大をすすめていきます。また看護師から退院に向けて日常生活や創部のセルフケアについて指導を行い、退院後の生活が安心して送れるようにサポートを行います
- 術後7～8日目** 退院となります
退院後1週間程度で外来受診。今後の生活について確認していきます



看護師の視点から

心臓血管外科病棟では、手術を受けた患者さんが早期に社会復帰ができるように、多職種 (医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師) チーム一丸となって全力でサポートしています。

3階病棟 師長
野村 あゆみ



次回、11月号は心臓血管外科特集です!お楽しみに!



認知症 ～症状の理解と相談の第一歩～

近年、高齢化が進み「認知症」という言葉を耳にすることが増えているのではないのでしょうか。「認知症になると何もできなくなる、何もかも忘れてしまう」と捉えてしまう方もいます。

はじめに

認知症と診断されても、明るく生きている方やそのご家族の方は多くいらっしゃいます。私たちの誰もが認知症になる可能性があります。認知症を過度に恐れるのではなく、認知症について正しい知識をもって備えることが大切です。今回は認知症の症状について理解を深めてみましょう。

認知症とは

認知症とは、脳の働きが低下することで、
記憶・思考・判断力・日常生活能力に
影響が出る状態のことです。



認知症の症状は、大きく「中核症状」と「BPSD（行動・心理症状）」に分けられます。



「リハビリテーション科」と認知症

認知症患者さんへのリハビリテーションは、症状の進行を緩やかにし、生活の質を維持・向上させることを目的としています。今ある機能や能力をできるだけ長く保ち、残された機能を最大限に活かしながら、その人らしい生活を送れるよう支援します。当院では、「改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）」や「ミニメンタルステート検査（MMSE）」などを用いて、記憶力や判断力などの認知機能を評価し、一人ひとりの状態に合わせたリハビリテーションを行っています。

自分や家族が「認知症かも？」と思ったら

BPSDが表面化すると日常生活に支障を及ぼし、介護者にとっても大きな負担となります。症状の出現は、生活環境や介護者との人間関係、性格などが関係してきます。認知症だからといって「援助する・援助される」関係ではなく一人の「人」として常に対等な関係を作ることが大切です。

一人で抱え込まず、まずはご相談を

介助者にも自分たちの生活があります。適切に介護サービスを組み合わせてご本人と介助者の生活を守ることが大切なポイントではないのでしょうか。一人や家庭内だけで悩まず、当院の「患者相談室」などにご連絡ください。

リハビリテーション科
山下 莉子





最新の生成AI利用



近年、生成AIは、文章作成や翻訳、画像生成、情報検索など、日常のさまざまな場面で利用される身近な存在となり、医療分野でもその活用が進んでいます。

はじめに

2025年10月に当院の電子カルテシステムにおいても生成AIが利用できるようになりました。

導入の当初は、退院サマリ、看護サマリ、診療情報提供書、症状詳記といった文書の下書き案を作成する機能が主な使用用途でした。生成AI導入から約1年が経過しましたが、今回は、当院で新たに導入された最新の生成AIについてご紹介いたします。

リアルタイム音声AI

診察室での会話を録音・文字起こしし、生成AIが内容を要約。診療に必要な情報を抽出して、カルテの記載案を自動で作成します。現在は内科と脳神経外科で使用しており、今後は他の診療科にも展開する予定です。

医師は生成された記載案を確認・修正してカルテに登録します。診察中にカルテを記載する負担が減るため、患者さんとの会話により集中しやすくなります。また、生成AIへの指示（プロンプト）を工夫することで、診療以外の業務への活用も期待されています。



▲AI用マイク

ショートタームサマリ

入院中日々書かれる多職種のカルテ記載を収集し、情報を短めに要約するものになります。これにより日々の情報収集がより容易になります。今までの生成AIは患者さん一人ひとりに対して文書の下書き案の作成をしていましたが、こちらは入院患者全体をまとめて要約を作成することができます。また、要約を一覧で閲覧することができるようになるため、情報を一目で確認することができ、医療従事者の業務時間の軽減にもつながります。

ショートタームサマリ 一覧画面イメージ

患者名	病室	主な変化・トピック	生成AIサマリ(抜粋)
テスト山田	201号	発熱/血圧上昇	入院3日目。38.5°Cの発熱が継続。降圧薬増量後も収縮期血圧160前後。主治医への報告要確認
テスト鈴木	305号	食事量低下	術後2日目。食事摂取量が半量以下。嚥下に問題なし。栄養士介入を検討中。経過観察継続。
テスト佐藤	112号	安定・特記事項なし	バイタル安定。リハビリ順調に進捗。3日間で歩行距離が約2倍に改善。退院準備を開始
テスト田中	406号	血糖値変動/不眠	血糖値が食後に240mg/dL超。インスリン調整中。夜間の不眠訴えあり。睡眠薬の処方を検討

さいごに

生成AIの活用は、医療従事者の業務負担を軽減し、患者さんとの向き合う時間をより充実させることにつながります。生成AIが作成した内容は必ず医療従事者が確認し、安全性や正確性を確保しています。今後も多職種での活用を広げ、患者さん一人ひとりに寄り添った、より良い医療の提供を目指してまいります。

情報システム管理室
保坂 大河



TOPICS - 1 名古屋徳洲会総合病院 開院 40 周年記念 坂口 志文 教授 特別講演会

○当日は約 1,000 人もの方々が来場

9月10日(木)、春日井市民会館にて、名古屋徳洲会総合病院開院40周年を記念し、2025年ノーベル生理学・医学賞を受賞された坂口志文大阪大学特別栄誉教授をお招きして、特別講演会「制御性T細胞と新しい免疫医療」を開催しました。当日は約1,000名の皆さまにご来場いただきました。



▲超満員の春日井市民会館

○いよいよ講演会がスタート

講演会は、当院の大橋壯樹総長の挨拶に続き、石黒直樹春日井市長よりご挨拶をいただき、坂口先生による講演が行われました。坂口先生は、免疫の過剰な働きを抑える「制御性T細胞」の発見に至るまでの研究の歩みや、その働きについて紹介。さらに、制御性T細胞の研究が自己免疫疾患やがんをはじめとするさまざまな疾患の新たな治療につながる可能性についてお話しいただきました。世界的な研究成果と未来の医療について直接お話を伺う、非常に貴重な機会となりました。



▲大橋総長開会のあいさつ



▲春日井市長より
開院 40 周年記念の祝辞とご挨拶



▲坂口志文教授の講演

講演後には、地域の子どもから坂口先生へ感謝と祝福を込めた花束が贈呈され、会場から大きな拍手が送られました。最後に加藤千雄院長が挨拶を行い、盛会のうちに閉会しました。

開院40周年という大きな節目に、地域の皆さまとともに医学の進歩とこれからの医療について考える機会を持つことができました。当院はこれからも地域に根ざした病院として、より良い医療の提供に努めてまいります。

TOPICS - 2 第 3 回 地域医療機関をつなぐ会

同日、ホテルプラザ勝川にて「第3回 地域医療機関をつなぐ会」を開催しました。元愛知県がんセンター研究所長で、美杉クリニック院長を務める田島和雄先生による講演では、がん研究の歩みや、研修時代をともに過ごした坂口志文先生との思い出、現在取り組まれている三重県の山村過疎地域での医療についてお話しいただきました。その後、坂口先生を交えた懇話会も行われ、地域の医療機関や大学をはじめ、さまざまな分野からお集まりいただいた皆さまが交流を深める貴重な機会となりました。



▲加藤院長のあいさつ



▲春日井市医師会長（くまい医院院長）
隈井先生より開院 40 周年記念の祝辞とご挨拶



▲田島先生の講演

2026年 10月 外来診療体制

*この診療体制は、業務上の都合で急に変更になる場合がありますのでご了承ください。
*急患の方は、下記診療時間の限りではありません。ご質問等、お気軽にお電話ください。

【午前診】 診療時間 9:00～12:00(受付時間 8:00～11:30)
【夕 診】 診療時間 17:00～19:00(受付時間 16:30～19:00)

他院からの紹介患者さん、緊急患者さんはいつでも対応しております。

○眼科・歯科口腔外科ご予約変更の方【平日14時～17時】

代表電話 (0568) 51- 8711

○左記以外でご予約変更の方【平日14時～17時】

予約直通電話 (0568) 58 - 8482

診療科	診療時間帯	月	火	水	木	金	土
内科	午前 (9:30～)	染小	大賀	大賀/辻村	染小 / 担当医	大賀 / 担当医	担当医
糖尿病外来	午前	都築	稲垣(智)		宮田(美)		伊藤(竜) (第1.3)(予約制)
内分泌外来	午前						
リウマチ・膠原病外来 (予約制)	夕診		猪飼 (18:00～19:30)				
消化器内科	午前 (9:30～)	前田(洋)(予約制) 中村(太亮)	山本(雅)	鬼頭/鈴木(研)	山本(雅)	鈴木(研) 中村(太亮)	担当医
脳神経内科 (予約制)	午前 (9:30～)		福井 / 担当医	福井		福井	
呼吸器内科	午前	米澤 (受付～11:00)	藤城	久保		伊藤(亮)	
循環器内科	午前(新患) (9:30～)	田中(昭) / 森(武) 石川(雅)	安藤 / 福元 福壽(第2.4)	森(武)(第1.3.5) 福元	福壽(第1.3.5) 金城(第24) / 石川(雅)	加藤(千)/金城(第1.3.5) 森(武)(第2.4)/福壽	担当医 不整脈外来(第1)
	午前(再診)	加藤(千)	金城	安藤		田中(昭)	ペースメーカー外来 (第2.3.4)
小児循環器内科	午後	後藤(予約制) 13:00～15:30	後藤(予約制) 13:00～14:00				
心臓血管外科	午前	(大橋) / 菅 鶴山	曾我部 / 中野	(大橋) / 菱川 千川	千川 / 鶴山	細羽 / 菅 / 中野	担当医
呼吸器外科	午前 (9:30～)	可児				可児	
外科 消化器外科	午前	荘司	友田(9:30～) 稲垣(有)	石川(健)(第1.3.5) 仲野	友田(9:30～) 担当医(新患)	荘司(第1.3.5) 稲垣(有)(第2.4)	担当医
がん専門外来 (予約制)	午前			胃:石川(健)(第2.4)	肝臓:高山(第4)		
乳腺外科 (予約制)	午前 (9:30～)	吉本	吉本				
整形外科	午前	齋藤 / 師岡	井上 / 加藤(雅) 前田(憲) / 満留	井上 / 稲木 花木(膝外来)	齋藤 / 稲木 前田(憲) / 満留	加藤(雅) / 師岡	担当医
	午後(再診) (予約制)	早稻田 14:00～16:00			早稻田 14:00～16:00		
	夕診				井上(受付～18:30)		
手の外科	午前	和久				和久	
脳神経外科	午前	天野(貴) / 伊佐治 井面	高橋(優)	井面 / 太田 担当医	天野(貴)(第2.4.5) 伊佐治 / 太田	松尾	担当医 雪上(第1.3)
	午後	天野(貴) 受付時間 13:00～17:00	杉 受付時間 13:00～17:00				
	夕診				担当医 (受付～18:30)		
脊椎脊髓 外科外来	午前	伊佐治 / 井面		井面 / 太田	伊佐治		
	午後		杉 受付時間 13:00～17:00				
	夕診			山本(優) (受付～18:30)			
脳動脈瘤外来 (予約制)	午前			天野(貴)(第2.4)			
形成外科	午後			藤井 受付時間 12:00～13:00			
小児科	午前 (9:30～)	高橋(雅)	高橋(雅)	高橋(雅)	高橋(雅)	高橋(雅)	
	午後			高橋(雅)(予約ワクチン)			
婦人科	午前	伊藤(嘉)	伊藤(嘉)		伊藤(嘉)	伊藤(嘉)	伊藤(嘉)
	午後	伊藤(嘉) 受付時間 13:30～15:30	伊藤(嘉) 受付時間 13:30～15:30		伊藤(嘉) 受付時間 13:30～15:30	伊藤(嘉) 受付時間 13:30～15:30	
皮膚科	午前	三尾	三尾	三尾	三尾	三尾	三尾
	夕診	三尾			三尾		
泌尿器科	午前	秋田	森(久)	加藤(竜)	秋田	森(久)	
眼科	午前	担当医	石田 / 石黒(聖)	石田 / 石黒(聖)	石田	石黒(聖)	
耳鼻咽喉科	午前		塚本			南方	担当医
歯科口腔外科 (予約制)	午前		足立 / 江口	足立 / 江口		足立 / 江口	担当医
	夕診		足立				

※最新の情報はホームページ等でご確認をお願いいたします。



名古屋徳洲会総合病院
広報誌

かすたねっと

2026年 10月発行/発行 名古屋徳洲会総合病院 地域連携室 広報
〒487-0016 愛知県春日井市高蔵寺町北2-52

広報誌「かすたねっと」への「ご意見」
感想は「こちらまでおねがいします。」

